

研究指導 八木橋 彰 講師

# ゲストハウスウェディングでの顧客増加のための方策

## —ブライダル業界の現状より—

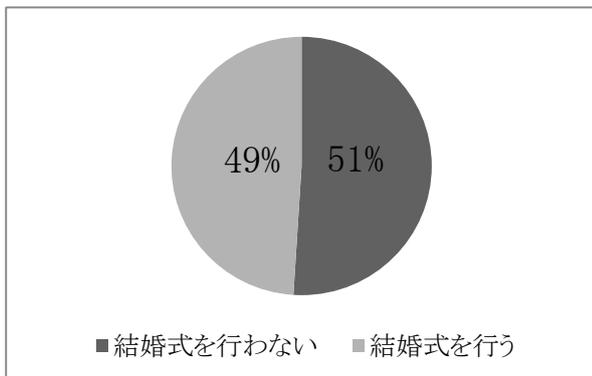
桑田 千聖

### 1. はじめに

#### 1-1 研究動機

近年、日本の人口問題の1つとして少子高齢化が深刻になっている。総務省が平成 24 年に発表したデータによると、高齢化率(高齢人口の総人口に対する割合)は、50 年後の 2060 年(平成 72 年)には 39.9%、すなわち 2.5 人に 1 人が 65 歳以上となることが見込まれている。このことから、結婚式を行う可能性の高い若者が減少するため結婚式場の需要が見込まれなくなる。また、最近では「なし婚」と呼ばれる結婚式を行わない結婚も半数を占めている。(図 1 参照)

図 1. 結婚式を行わないカップルの割合



(出典: 経済産業省・厚生労働白書平成 17 年(Pridal Webサイト)より筆者作成)

そこで今後も深刻化する少子高齢化の中、結婚式場が生き残るために結婚式の需要を増やし、少しでも多くの顧客創造ができればと考え、本研究に至る。

#### 1-2 研究目的

本研究では、少しでも多くの顧客を創造することを前提に、結婚式場も数多くあるためゲストハウスウェディングに絞る。また、ヒアリング調査を行うことで現状を知り、既存の低価格プランの課題の打開策として新たなゲストハウスウェディングでのプランの考案を目的とする。

### 2. ブライダル業界の現状

#### 2-1 結婚式の価格

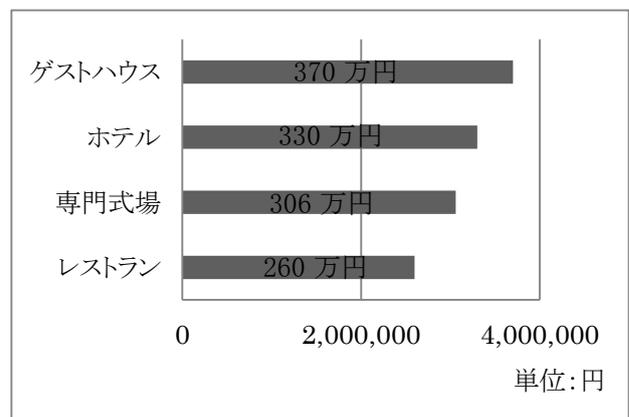
結婚式場も数多くある中、当然式場によって結婚式の価格も変わってくる。本研究で取り上げる結婚式場は、以下の 4 つである。

- ホテルウェディング
- レストランウェディング
- 専門式場
- ゲストハウスウェディング

この専門式場とは、宿泊施設などではなく結婚式を専門に行う会場のことである。ゲストハウスウェディングについては以降の章で説明する。

これら 4 つの式場の価格を表したのが図 2 のグラフである。

図 2. 結婚式場別の価格



※招待人数 70~80 名の場合の平均予算

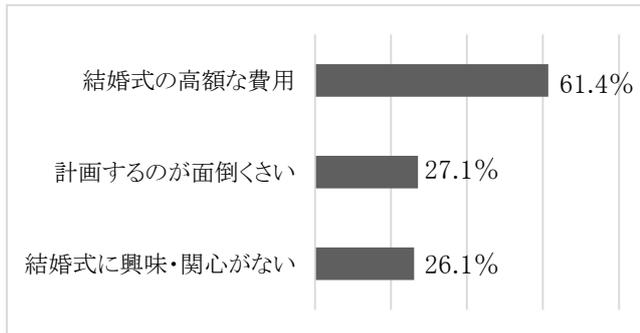
(出典: 結婚式費用の相場より筆者作成)

図 2 のグラフよりゲストハウスウェディングは 370 万円と他の結婚式場よりも高額なことが分かる。

また、Pridal の『結婚式に対する意識調査(2010 年 9 月)』によると、20 代から 50 代の過去 5 年以内に結婚し、かつ結婚式を行わない女性約 200 名の Web アンケート調査の中で結婚式を行わない 3 大理由のトップは 61.

4%で結婚式の高額な費用となっている。(図3参照)

図3. 結婚式を行わない3大理由



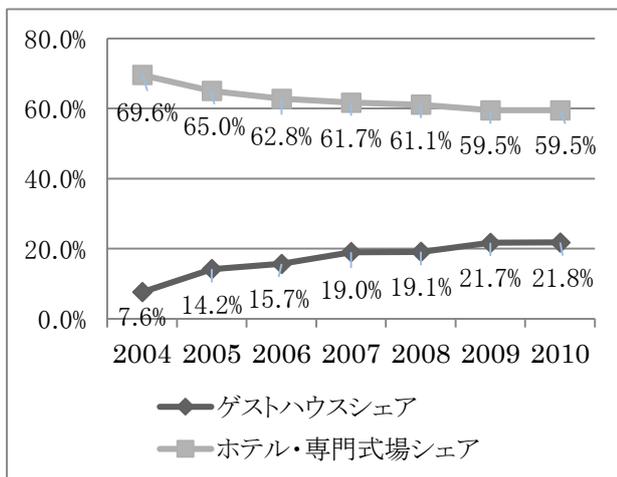
(出典:Pridal『結婚式に対する意識調査』2010年9月より筆者作成)

以上の図1、図3からも分かる通り、結婚式の高額な費用が結婚式を行わない「なし婚」の割合の増加の1つの理由とも言える。また、このことから顧客は低価格の結婚式を求めているという仮説を立てる。

## 2-2 結婚式場のシェア率

次に結婚式場のシェア率をみてみると、図4よりホテルウェディング・専門式場のシェアは下降傾向であるが、ゲストハウスウェディングシェアは上昇傾向であることが分かる。

図4. 結婚式場別シェア率



(出典:T&G ウェディング市場の動向より筆者作成)

## 3. ゲストハウスウェディングの現状

### 3-1 ゲストハウスウェディングに絞る理由

結婚式場の中でも特に費用が高いゲストハウスウェディングであるが、ゲストハウスウェディングでの低価格結婚式を実現することができれば、なし婚の割合も少しは

改善され顧客増加が大きく見込まれると考える。そのため本研究ではゲストハウスウェディングに着目していく。

### 3-2 ゲストハウスウェディングの特徴

ゲストハウスとは、ゼクシウウェディング用語集によると、ヨーロッパ貴族のマナーハウス(屋敷や邸宅)を意味しており、ブライダルにおいては、ゲストハウスに見たてて作った一軒家風の施設のことを総称してゲストハウスと呼んでいる。(別名:ハウスウェディング)会場は、専門式場のウェディング専門色とレストランウェディングの自由な雰囲気ミックスされた会場とも言える。

ゲストハウスウェディングは主に貸し切りができ、アットホームで落ち着いた雰囲気の挙式・披露宴が行え、他の新郎新婦と鉢合わせすることがない。また、多様な演出の実現が可能で自分たちのオリジナリティを活かすこともできる。

## 4. 既存の低価格プラン

### 4-1 スマート婚

近年、テレビコマーシャル等でよく耳にする低価格結婚式プランの1つであるスマート婚であるが、このスマート婚とは、各エリアの会場および各種ウェディングアイテム業者と独自の提携を結び、徹底的に無駄をなくすことで、低価格を実現したプランである。スマート婚が低価格な理由としては、会場と提携しているため会場の維持費用などがかからず、式場への持ち込み料や商品に含まれている会場側の利益もできるだけカットしていることが挙げられる。また、披露宴当日の支払いも可能とし、事前に払う頭金は16万8千円で、今はキャンペーンとして自己負担1万円からの結婚式も行っている。残りの費用は招待客から当日もらうご祝儀で支払える。

### 4-2 楽婚

次に楽婚と呼ばれる低価格プランの説明をしていきたい。楽婚とは、株式会社ベストブライダルが提供するサービスで、結婚式費用は自己負担3万円とご祝儀で一流ホテルやゲストハウスでの結婚式ができるというプランである。楽婚がこのような低価格な理由としては、穴場

的な結婚式場・披露宴会場<sup>1</sup>での結婚式を実施し、商品を大量に仕入れ、比較的結婚式が少ない日<sup>2</sup>を推進しているためである。また、楽婚もスマート婚同様、披露宴当日の支払いも可能とし、残りの費用は招待客から当日もらうご祝儀で支払える。

#### 4-3 スマート婚・楽婚の課題

スマート婚・楽婚の課題は、ウェディング費用削減まとめサイトによると、自由度が低くプランナーとしっかり打ち合わせをしたいという顧客には向かないということである。そのため、打ち合わせ回数も3回のみと少ない。また、あくまでご祝儀3万円と見積もってのものであり、披露宴での料理代金が2万円前後、引き出物3千円で計算され、残りの約5千円でその他にかかる費用を賄うというプランであるため、それ以上になれば費用もかかり、ご祝儀も3万円とは限らないため工夫が必要である。特に自由度が低いといった点では、ゲストハウスウェディングのメリットでもある自由な演出を実現することが難しくなってしまうと考える。そのため、本研究の新規性は、スマート婚や楽婚よりも低価格で自由度の高いゲストハウスウェディングプランを考案することである。

### 5. 新たなゲストハウスウェディングプランの考案

#### 5-1 ヒアリング調査

本研究のヒアリング対象は、福島県内のゲストハウスに絞る。理由としては、福島県の結婚式の費用が全国平均よりも高いためである。ゼクシィ Web サイトによると結婚式の全国平均費用総額は、343.8万円であるのに対し、福島県は370.1万円と約30万円も高い。

よって、前章でも説明した通り、結婚式の高額な費用により式を挙げないカップルが多いことから、顧客を増加させるためには低価格の結婚式の需要があると考え、低価格結婚式プランを考えやすい福島県に着目する。

今回、新たな低価格結婚式プランを考案するにあたって、福島県内4社のゲストハウスにヒアリング調査を行った。この4社は、会津、中通り、浜通りの中から均等に抽出した。質問内容と返答内容は以下の通りである。

#### 《質問内容》

- ① 顧客は結婚式に何を求めているのか？
- ② どのようなプランが人気なのか？

#### 《A社》

- ① 低価格で内容(接客対応や会場の雰囲気、式内容の質など)が良い式場を求める人が多い。
- ② マタニティプラン、少人数プラン

#### 《B社》

- ① 自分らしさを求めている。
- ② 季節に応じたプラン

#### 《C社》

- ① 多種多様な演出を求めている。
- ② 写真だけ残す結婚式、セカンド婚<sup>3</sup>、少人数プラン、特典(仏滅の日が安いなど)がついているプラン

#### 《D社》

- ① 料理や接客態度、会場の雰囲気
- ② カップルによって求めるプランが異なる。

#### 5-2 顧客が求めるゲストハウスウェディング

ヒアリング調査より、福島県の顧客は仮説の通り低価格で内容の質を落とさず、自分らしさの演出を求め、少人数での結婚式が人気であることが分かり、顧客は低価格を求めているという仮説の検証ができた。

また、低価格で内容の質を下げない結婚式を挙げるには招待客を少人数にすることで、実現できると考える。

さらに、マタニティプランも人気ということで、福島県内の授かり婚<sup>4</sup>率を調べてみると以下の結果が得られた。

#### 図 5. 都道府県別授かり婚ランキング

1位	…	沖縄県	42.4%
2位	…	佐賀県	37.5%
3位	…	福島県	36.7%
4位	…	青森県	36.2%
5位	…	熊本県	36.0%

(出典:厚生労働省「出生に関する統計」(平成22年)より一部抜粋)

福島県内の授かり婚の割合は、全国3位ととても高い

<sup>1</sup> 海や景色がよく見えないパーティールームなど

<sup>2</sup> 1年を通した先負・赤口・仏滅など

<sup>3</sup> 再婚したカップルの結婚式のこと

<sup>4</sup> 子どもができた結婚

結果となっており、マタニティプランの需要もあると考える。

そこで福島県のゲストハウスウェディングでの顧客増加を目的とし、低価格で自由度の高い結婚式のプランとして新たに考えるのは、以下のプランである。

#### 《プランの概要》

- ・対象は少人数を目的とした新郎新婦や妊婦・子どもが幼い新郎新婦。
- ・少人数のプランであるため、招待人数に上限を設ける。(最大 30 名まで)
- ・スマート婚と楽婚を参考にご祝儀は平均 4 万円と見積もり、頭金は好きな額を支払うことが可能。最低 5 千円から。(30 名招待した場合の式の最大費用は 125 万円程度)金額の残りは当日払い。
- ・自由度を出すために、DVD やブーケは自前にするということで費用を抑える。
- ・写真は、カメラマンに頼むのではなく、家族や友人に撮ってもらい、その写真をお好みで選び、フォトアルバムを作成する。
- ・会場を使った演出も自由に決めることができる。

以上のプランは福島県の顧客が求める、低価格で少人数、自分らしさの演出が出せるプランであり、ヒアリング調査よりこのプランの需要が見込まれると考える。

## 6. おわりに

### 6-1 考察と今後の課題

ウェディング業界は福島県に限らず、籍を入れても式を挙げないカップルが増加しているという現状がある。また、少子高齢化による若者の減少などといった社会的問題以外にも、結婚式場の売り上げ低下といった問題も生じる。そんな中、ゲストハウスが今後もウェディング業界で生き残るために、顧客増加のためのマーケティングの強化が必要不可欠であると考ええる。

また本研究の課題としては、福島県のゲストハウスウェディングに絞ってしまったため、全国のゲストハウスウェディングでの最適なプランを提案できなかったことである。そのため、全国のゲストハウスウェディングにヒアリング調査を行えば、よりよいプランが打ち出せたのではないかと考える。

### (参考文献・URL)

石神賢介 『なぜ「スマ婚」はヒットしたのか 誰もが挙式できる世の中へー』(株式会社 幻冬舎、2012 年)

Pridal(<http://pridal.jp/info/press/2011/0912.html>)

T&G ウェディング市場の動向(<http://www.tgn.co.jp/company/vision/trend/index.html>)

ウェディング費用削減まとめサイト (<http://www.weddie.info/?p=122>)

ゲストハウスウェディングって？ホテルウェディングとの違いは？(<http://josei-bigaku.jp/lifestyle/weddinggesthouse86417/>)

スマ婚([http://smakon.jp/smart\\_wedding/](http://smakon.jp/smart_wedding/))

([http://smakon.jp/event-list/smart\\_campaign.php](http://smakon.jp/event-list/smart_campaign.php))

(<http://smakon.jp/reason/>)

ゼクシィ([http://zexy.net/mar/manual/kiso\\_okane/chapter1.html](http://zexy.net/mar/manual/kiso_okane/chapter1.html))

([http://zexy.net/mar/manual/kiso\\_souba/fukushima.html](http://zexy.net/mar/manual/kiso_souba/fukushima.html))

ゼクシィウェディング用語集

(<http://zexy.net/contents/yogo/details.php?name=%E3%82%B2%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%8F%E3%82%A6%E3%82%B9>)

(<http://zexy.net/contents/yogo/details.php?name=%E5%B0%82%E9%96%80%E5%BC%8F%E5%A0%B4>)

結婚式場・披露宴会場比較して選ぶ。COM 口コミ情報サイト(<http://office-isc-wedding.sblo.jp/category/1062968-1.html>)

結婚式費用の相場([http://wedding.rakuten.co.jp/market-price/index\\_new.html](http://wedding.rakuten.co.jp/market-price/index_new.html))

厚生労働省「出生に関する統計」(<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/tokusyuu/syussyo06/syussyo3.html#02>)

総務省(<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h24/html/nc112120.html>)

日本経済新聞([http://www.nikkei.com/article/DGXNASDJ23002\\_X20C11A9000000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDJ23002_X20C11A9000000/))

楽婚(<http://www.rakukon.com/about/>)